

ごあいさつ

株式会社シマヤは、1890年（明治23年）の創業から今年で130周年、1950年（昭和25年）の会社設立から70周年を迎えることができました。長きにわたりご支援を賜りましたステークホルダーの皆様方に心よりお礼申し上げます。

また今年2月には、経済産業省と日本健康会議の進める健康経営優良法人認定制度において、2019年度に引き続き2年連続して「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に認定されました。

新型コロナウイルス禍の下、難しい局面にも多く出会うことと思いますが、私たちはこれからも、「和して創る」、「自然の恵みを大切にし、『やさしく、おいしく、たのしく』にこだわり、和み商品を提供することにより、お客様の健康で豊かな楽しい食生活に貢献する」という経営理念のもと、社員ひとりひとりが家族ともども、身も心も健やかで生き活きと、そして最高のパフォーマンスを発揮することができるよう、健康経営の取組みを推し進めて参ります。



2020年10月
代表取締役社長 原田 道太



健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。（経済産業省ホームページ「健康経営優良法人認定制度」より転載）

健康経営宣言

株式会社シマヤ 健康経営宣言

株式会社シマヤは、東洋水産グループ健康経営方針および株式会社シマヤ経営理念に基づき、会社にとってかけがえのない財産である社員とその家族の心身の健康の維持・増進を図り、生き生きとした職場で最高のパフォーマンスを発揮し、活力と生産性を共に向上させるべく「健康経営」の実現に向けた取組みを推進することを宣言します。

☆東洋水産グループの健康経営☆

東洋水産グループは、
心身の健康の維持・増進に自ら努めるとともに、
いきいきと活力のある職場を創り、
より笑顔のある未来を
世の中の人々に提供し続けることのできる会社を目指します。

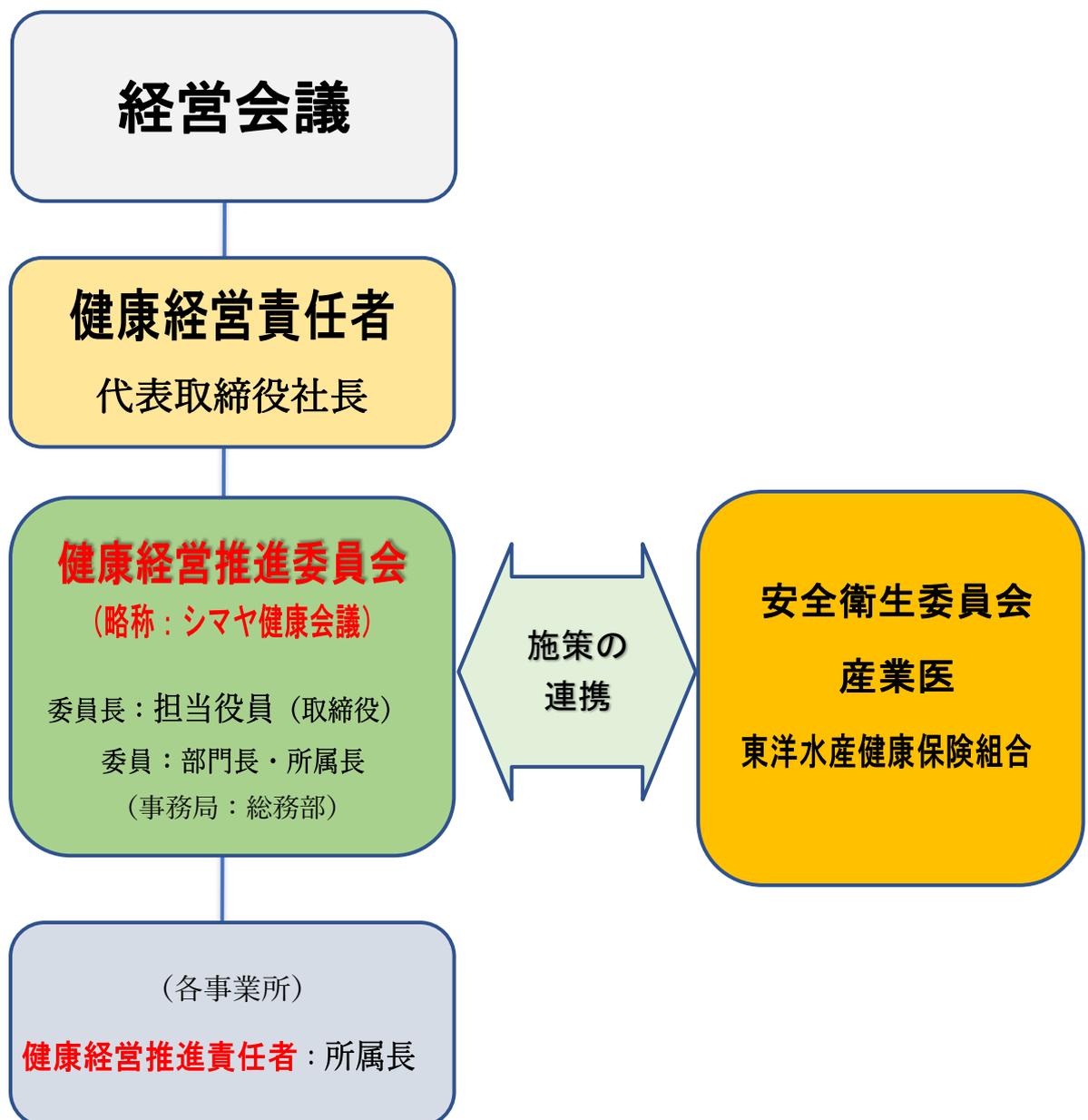
☆株式会社シマヤ 経営理念☆

自然の恵みを大切に、「やさしく、おいしく、たのしく」にこだわり、和み商品を提供することにより、お客様の健康で豊かな楽しい食生活に貢献します。

経営ビジョン「和して創る」
和食へのこだわりと、お客様との和、地球環境との和、地域社会との和、社員の和、お取引先様との和を通して、健康で楽しい食生活に貢献できる「和み商品」を提供し続けます。

健康経営推進体制

私たちは、「社員と家族の健康」をとっても重要な経営課題のひとつであると考えており、代表取締役社長を健康経営責任者として、健康経営の取組みを推し進めます。推進体制として、2018年11月に健康経営責任者の下に、担当役員（取締役）を委員長、各部門の部門長や所属長を委員とした健康経営推進委員会（略称：シマヤ健康会議）を設置し、安全衛生委員会、産業医、保険者（東洋水産健康保険組合）と連携して健康経営実現に向けた施策の立案、実行と検証を行っています。



シマヤの健康課題と目標

1. 年次有給休暇の取得促進 ～ 2020年度70%を目指します

私たちの健康経営への取組みがまだ不十分であった2016年度の年次有給休暇取得率は59.1%（うち、正社員は41.1%）にとどまっており、「第4次男女共同参画基本計画」のなかで政府により示された「2020年度までに年次有給休暇取得率を70%にする」という目標からは10ポイント以上乖離した状態でした。

2017年度から開始した取組みの中で、この政府目標である「2020年度までに70%」を当社の目標として、取得率引き上げを推し進めて参ります。

2. 受動喫煙防止の強化 ～ 2022年度喫煙者率20%未満を目指します

当社の喫煙者率は、2017年度で約26%ありました。受動喫煙防止の観点から、2018年度には全ての事業所で屋内全面禁煙とし、屋内にあるすべての喫煙所を撤去しました。2019年以降も「受動喫煙防止の強化＝喫煙率の引下げ」に繋がる追加の施策を行い、取組み開始から5年後の2022年度に喫煙者率20%未満を目標としています。

3. 女性の健康課題への取組み強化 ～ 2022年度のセミナー受講率100%を目指します

働く女性の増加により男女が職場で関わる機会が増加しているにもかかわらず、「女性の健康課題についての知識や理解が不足し、対処方法も分からない」というのが当社の現状ですが、2018年度まではこれを克服するための十分な取組みができていませんでした。2019年度よりこの課題についてのセミナーを開始し、2022年度までに、すべての社員がセミナーを受講し、必要な知識と理解を得ることを目標としています。

4. 二次検診受診率の改善～ 2022年度の受診率100%を目指します

生活習慣病などの疾病の早期発見と重症化予防として、健康診断における有所見者の二次検診受診は大変重要ですが、残念ながら、2016年度までは私たちは有効な二次検診受診の促進策がとれていませんでした。2017年度から受診勧奨の方法に工夫を凝らすなど本腰を入れて取組みを強化し、2018年度の二次検診受診率78%から、2019年度には90%にまで上昇しました。これからさらにきめ細かい施策を行っていくことにより、2022年度までに有所見者の二次検診受診率100%とすることを目標としています。

2019年度の健康経営の取組み

1. シマヤでの取組み

- | | |
|----------------|---|
| (1) 生活習慣病重症化予防 | 健康診断有所見者への二次検診受診勧奨 |
| (2) メンタルヘルス | すべての社員を対象にストレスチェックを実施 |
| (3) ワークライフバランス | ①すべての事業所で週1回以上のノー残業ディを設定
②有給休暇の取得促進と時間外・休日労働抑制の実施 |
| (4) 受動喫煙防止 | ①すべての事業所において屋内禁煙
②すべての社用車において車内禁煙
③遠隔禁煙プログラムの実施 |
| (5) 食生活改善 | 社員向け飲料自動販売機や弁当メニューへの熱量表示 |

2. 東洋水産健康保険組合の協力による取組み

- | | |
|----------|--|
| (1) 疾病予防 | ①人間ドック、脳ドック、婦人科検診の費用補助
②インフルエンザ予防接種の費用補助
③特定保健指導の非対象者への保健師面談 |
| (2) 健康増進 | ①健保組合主催のウォーキングイベントへの参加
②業務用体組成計を用いた健康測定会の実施 |
| (3) 健康講話 | 産業医事務所の保健師による健康に関する講話開催
演題：「女性のための健康セミナー」 |

3. 行政との取組み (本社所在地の山口県および周南市との協働)

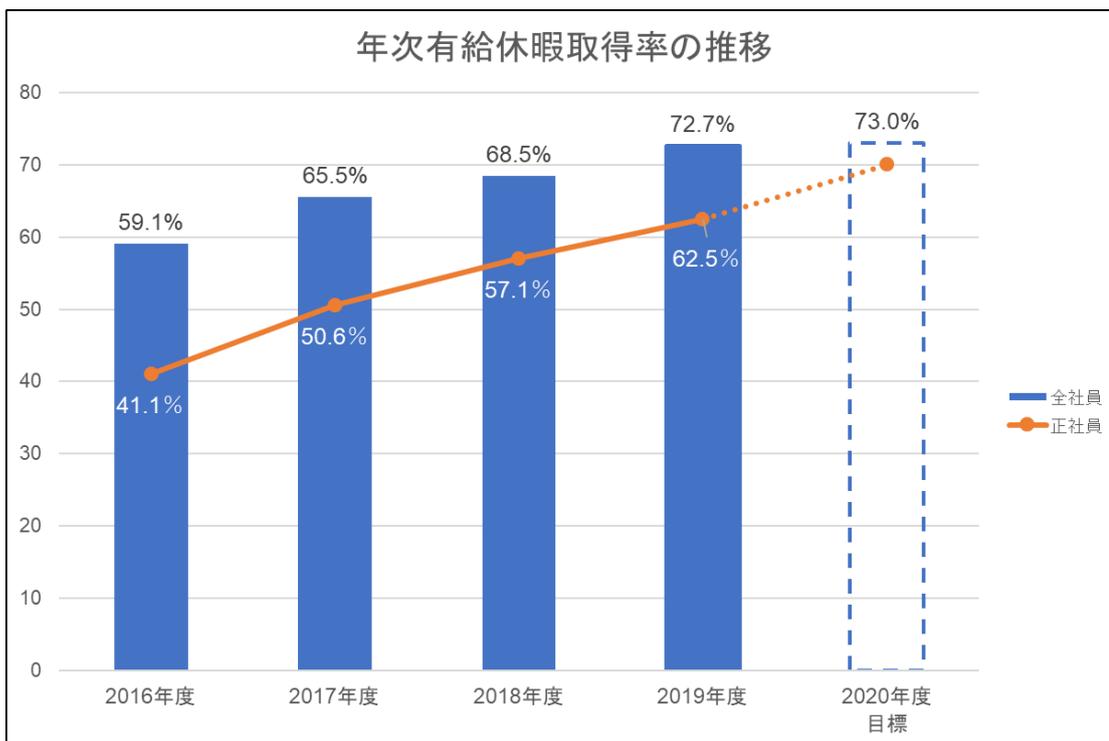
- | | |
|-------------------|---|
| (1) 健康セミナー | 体力づくりのための「大人の体力チェック」を開催
(協力：山口県健康づくりセンター) |
| (2) やまぐち健幸チャレンジ月間 | やまぐち健幸アプリを利用したウォーキングイベントへの参加 (主催：山口県健康福祉部健康増進課) |
| (3) 救急救命講習会 | AEDを使用した救命入門コースを開催
(協力：周南市消防本部西消防署) |

2019年度までの振り返り

1. 年次有給休暇取得率

	2017年度	2018年度	2019年度	評価
年次有給休暇取得率 (うち、正社員)	65.5% (50.6%)	68.5% (57.1%)	72.7% (62.5%)	○

1年前倒しで目標の70%を達成しました！



2. 有所見者率

	2017年度	2018年度	2019年度	評価
有所見者率	43.4%	48.0%	51.2%	△

徐々に上昇してきているのが気になります。

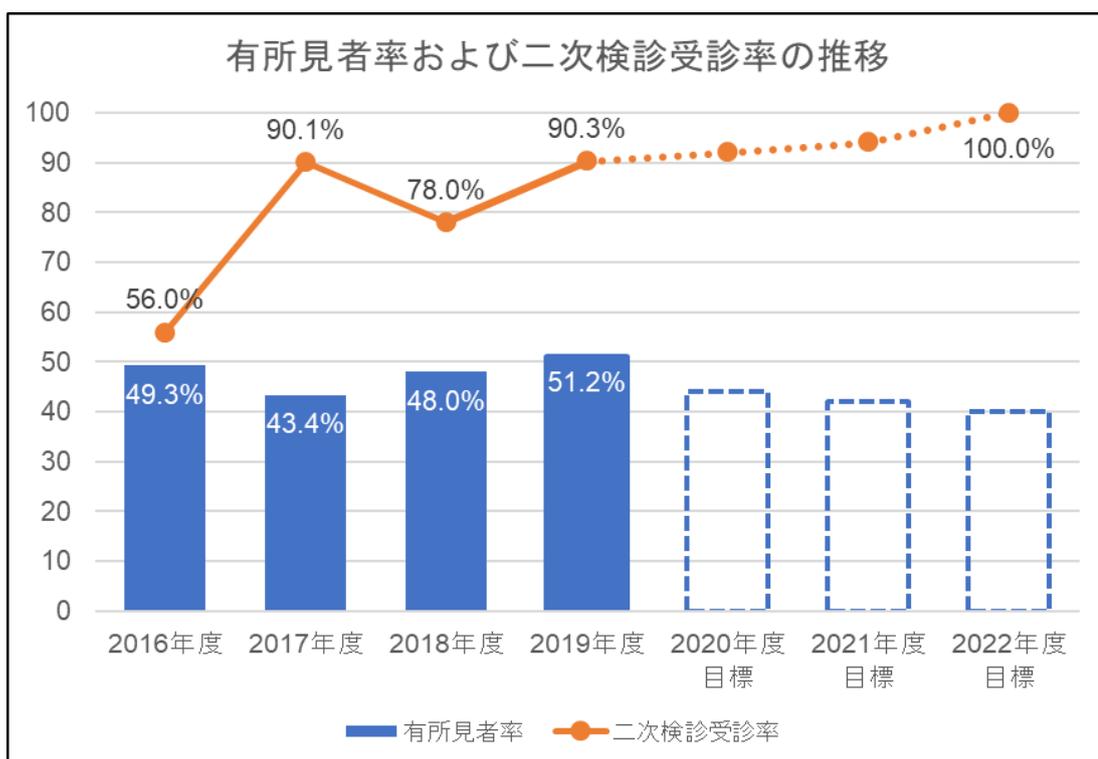
有所見者率低下のために、健康に対する意識向上の取組みを模索しています。

3. 二次検診受診率

	2017年度	2018年度	2019年度	評価
二次検診受診率	90.1%	78.0%	90.3%	○

2017年度の数値まで戻りましたが、100%にはもう一息です。

二次検診受診の重要性と有効的な勧奨方法で100%を目指します。



4. 一人当たり医療費

	2017年度	2018年度	2019年度	評価
一人当たり医療費	143,122円	133,709円	150,665円	○

